



日本ベンジャミン人間性英才学校
Japan Benjamin School for Character Education

ベンジャミン

通信

日本ベンジャミン人間性英才学校からグッドニュースや生徒たちの成長をお届けします

2018/9/29発行

第53号

第2回
中央ワークショップ

This is me. This is Benjamin. This is 脳教育

第2回中央ワークショップ開催

9月15～17日、日本ベンジャミン人間性英才学校の第2回中央ワークショップが行われました。今回のテーマは「This is me. This is Benjamin. This is 脳教育」ということで、自身と向き合い人間性英才としてのアイデンティティを高める時間になりました。



初日は、オンラインで韓国の生徒と交流しました。それぞれの成長ストーリーや、自分の好きな言葉を日本語と韓国語で書いてお互いに発表しました。韓国の生徒が日本語の歌を歌ったり、日本の生徒がベンジャミン12段を披露しました。



2日目は、伊勢横山で登山をして、国府白浜で自然と触れ合う時間を持ちました。エネルギーを感じるトレーニングも行い、自然とひとつに、仲間とひとつになりました。



午後は志摩市にある高齢者施設を訪問し、レクリエーションの時間を生徒たちに行かせてもらいました。別れのあいさつをしながら、折り紙のプレゼントを手渡すと、利用者みなさんが涙を流して感動してくださり、生徒たちの胸に弘益の喜びが感じられたようです。



その日の夜、次の中央ワークショップまでの間に各自が挑戦する100プロジェクトを計画し、プレゼンテーションをしました。特別メンターに

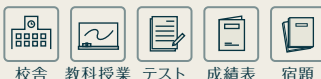
は、日本で最も長く脳教育を指導してきたパク・ジンソク先生をお迎えし、脳教育の歴史の講義と脳教育トレーニングをしていただきました。



日本ベンジャミン人間性英才学校ではこのような年4回の中央ワークショップを通して自然と人と交流し、自己探求を深める体験型の教育を提供しています。

ベンジャミン人間性英才学校は

ブレインワークショップ(メンター特別講義、ベンジャミンリーダーシップ教育、地球市民教育など)、ベンジャミンプロジェクト(世界に役立つ独自のテーマを決めてメンターのサポートを受けながら1年間生徒が自ら進行していくプロジェクト)、メンタリング(様々な分野のメンターから個別にアドバイスをもらう)などのプログラムで、自己啓発、自己省察、進路体験活動などをしながら、自分で人生を作っていく力を養います。



校舎 教科授業 テスト 成績表 宿題